

平成24年産(23年播種) 麦類生育概況

長野県農業試験場 作物部

調査月日	項目	大麦:ファイバースノウ			小麦:シラネコムギ		
		平年	平成23(播) ~24年(産)	平年比	平年	平成23(播) ~24年(産)	平年比
出芽期 (12月1日)	出芽数 本/m ²	148	147	99	139	142	102
越冬前 (12月15日)	草丈 cm	10.5	15.0	143	14.4	16.5	115
	茎数 本/m ²	463	617	133	468	580	124
	葉数	4.1	4.6	+0.5	4.3	4.7	+0.4
3月1日	草丈 cm	11.1	15.0	135	14.4	16.6	115
	茎数 本/m ²	870	943	108	1002	979	98
	葉数	6.0	5.9	-0.1	6.6	6.5	-0.1
3月15日	草丈 cm	12.2	15.2	125	15.2	16.9	111
	茎数 本/m ²	1224	1110	91	1335	1269	95
	葉数	7.2	7.3	+0.1	7.5	7.6	+0.1
幼穂形成期 茎立期		3月1日	3月8日	+7	3月18日	3月26日	+8
		3月23日	4月12日	+20	4月2日	4月9日	+7
出穂期		5月3日	5月3日	±0	5月9日	5月9日	±0
成熟期		6月11日	6月12日	+1	6月24日	6月23日	-1
成熟期	稈長 cm	93	97	104	87	92	106
	穂長 cm	4.8	5.0	104	8.5	8.5	100
	穂数 本/m ²	470	571	121	494	598	121
収量	子実重 kg/a	68.8	84.3	123	67.7	76.8	113
	容積重 g/l	723	729	101	814	832	102
	千粒重 g	40.1	37.4	93	40.2	42.5	106

※平年値は過去8年間における最大値と最小値と異常高温年の平成18年を除いた平年値

<耕種概要>

栽培様式: 30cm条間ドリル播

播種期: 大麦 平成23年10月26日、小麦10月27日 播種量: 7kg/10a

施肥量(N): 基肥 6kg/10a

<生育概況>

越冬前 播種後11月上中旬は高温傾向で降水量も平年より多かった。出芽数は大小麦ともほぼ平年並で出芽は良好である。草丈は平年より高く、茎数は平年より多い。葉数は平年より0.5葉程度多い。

3月1日現在 12月以降低温傾向で推移し、大麦を中心に葉の黄化がかなり見られた。低温により生育が停滞し、茎数は大麦で平年より多いが、小麦は平年並みとなった。葉数は大小麦とも平年並みとなった。

3月15日現在 草丈、葉数は3月1日と同様の傾向である。生育が進まず茎数は大小麦とも平年以下となった。

幼穂形成 ~茎立期 大麦の幼穂形成期は7日遅く、小麦は8日遅い。茎立期は平年より大麦で20日、小麦で7日遅れた。

出穂期 4月は中旬以降高温傾向となり、急速に生育が回復し出穂期は大麦、小麦とも平年並となった。

成熟期 出穂期以降平年並の気温で推移し、成熟期は大麦、小麦とも平年並となった。稈長は平年より4~5cm長く、穂数は20%程度多くなった。小麦で一部倒伏がみられた。

収量 大小麦とも10~20%多収となった。容積重はやや重く、千粒重は大麦で軽く、小麦では重くなった。小麦でわずかに倒伏が発生した。